

PrimeLock®

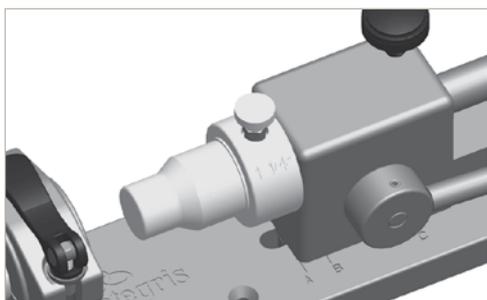
最短チューブ接続

1¼" および 1½" 用
インサート圧入手順

施工手順

PrimeLock® (プライムロック) 継手

- 卓上型治具の下部には、施工の種類によって「A」「B」「C」の刻印があります。最初に黒いノブを持ち上げ、「A」の位置にハンドル部を移動させた後、ノブから手を離してください。



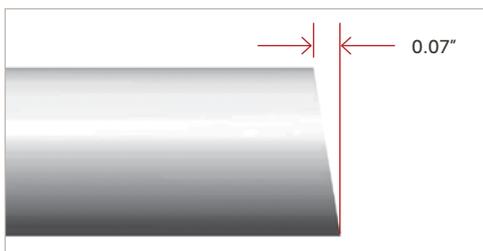
- A. ナットがクランプの外側にある場合の位置
- B. ナットがクランプとマンドレルの間にある場合の位置
- C. 最短チューブ接続で、二次側にインサートを圧入する場合の位置

- チューブを最短チューブ接続の長さ切断してください。

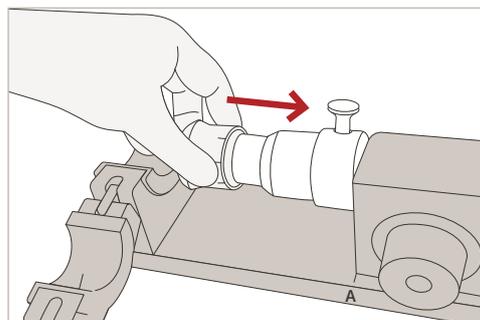
最短チューブ接続の長さ

ナットのサイズ	取り付け前のチューブの長さ
1¼"	101.6 mm (4")
1½"	127.0 mm (5")

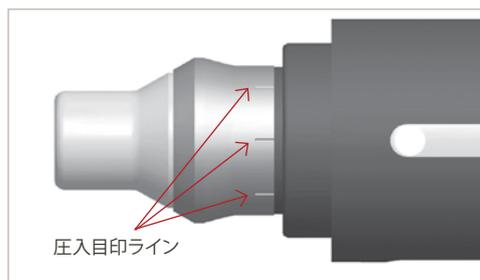
- チューブの端部が図の許容範囲内の寸法で切断されているかを確認してください。



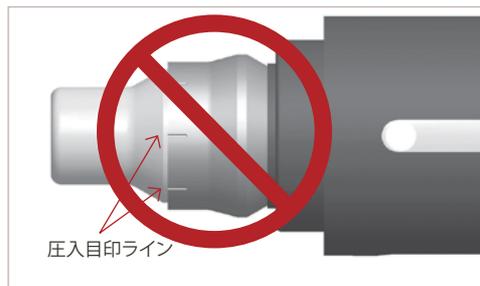
- 図のようにインサートをマンドレルに取り付けてください。



- インサートがマンドレルに正しく取り付けられていることを確認してください。インサートの圧入目印ラインがマンドレルの根元側に向くように取り付けてください。

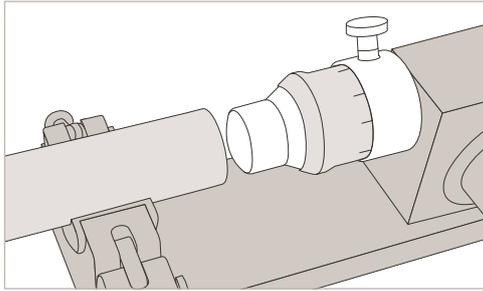


正しいインサートの取り付け方向

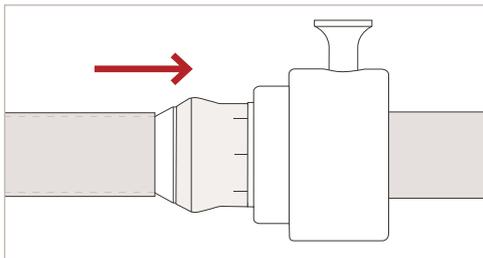


誤ったインサートの取り付け方向

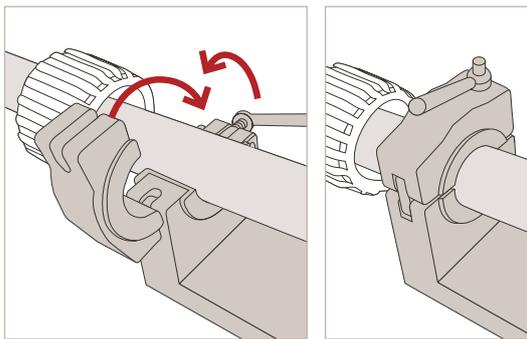
6. チューブをクランプ部の溝に合わせて取り付けてください。



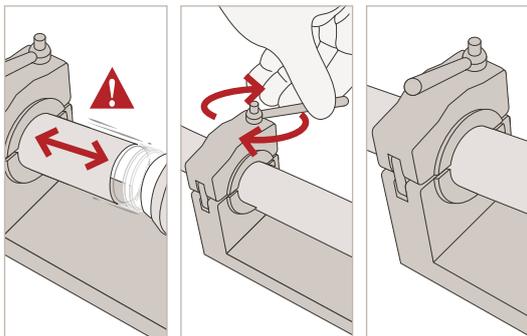
7. チューブの端部がマンドレルと接触するまでチューブを押ししてください。



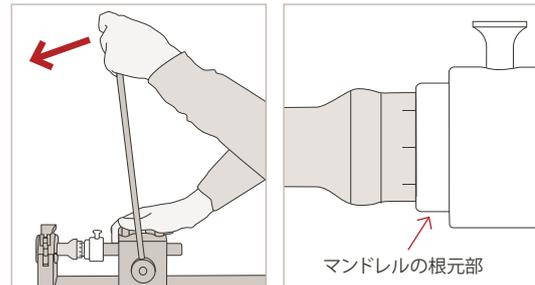
8. チューブをクランプで固定してください。



9. チューブがしっかり固定されない場合は、クランプ部を再調整し、固定してください。

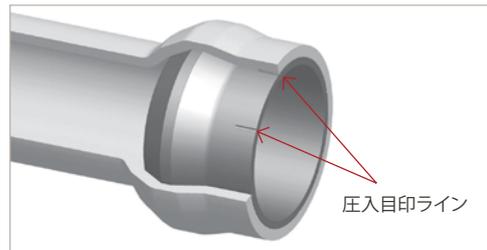


10. インサートがチューブに圧入され、チューブの端部がマンドレルの根元部に接触するまで、ハンドルを倒してください。

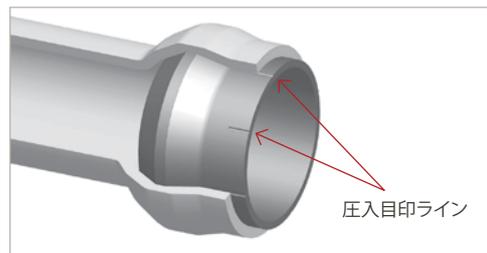


11. インサートがチューブに圧入されたら、ハンドルを元に戻し、チューブをクランプから取り外してください。

12. インサートがチューブの端部に正しく圧入されていることを確認してください。インサートに刻印された圧入目印ラインにより、チューブへの圧入状態が確認できます。圧入目印ラインがチューブに完全に覆われた状態、またはチューブから部分的に露出している状態が正しい圧入状態です。必ずしも、インサート全体がチューブに押し込まれている必要はありません。



正しいインサートの圧入状態

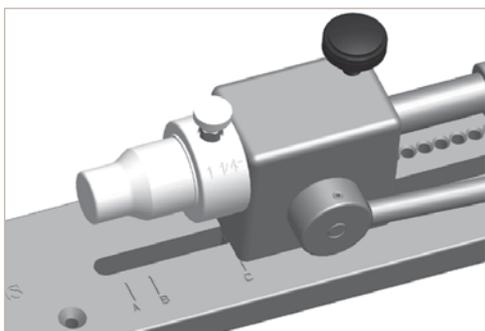


正しいインサートの圧入状態

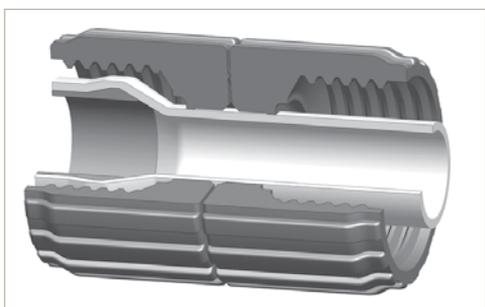


不十分なインサートの圧入状態

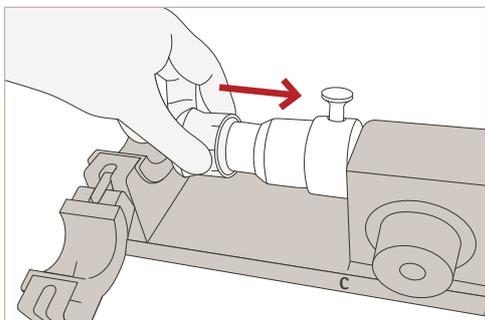
13. もう一方の端部にインサートを圧入するために、黒いノブを引き上げ、「C」の位置までハンドル部を移動させてください。



14. 2つのプライムロックナットをチューブに挿入してください。2つのナットが正しい向きに配置されていることを確認してください。



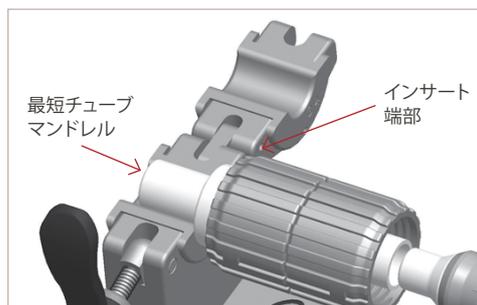
15. 図のようにインサートをマンドレルに取り付けてください。



16. インサートがマンドレルに正しく取り付けられていることを確認してください。インサートの正しい向きについては手順5を参照してください。

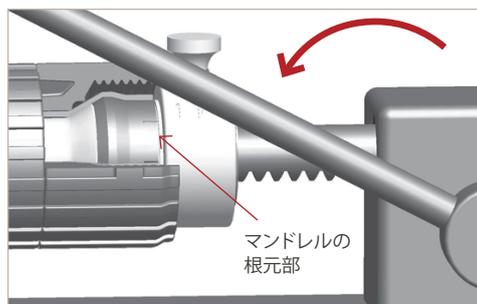
17. 最短チューブマンドレルを、インサートを取り付けたチューブの端部に挿入してください。

18. 最短チューブマンドレルと施工中のチューブをクランプに取り付けてください。



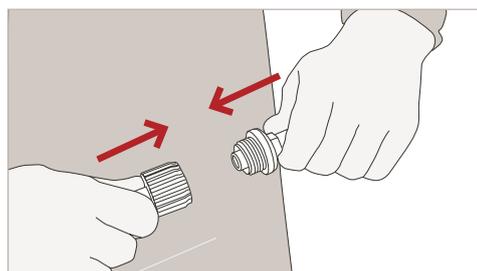
19. 最短チューブマンドレルをクランプで固定してください。

20. インサートがチューブに押し込まれ、チューブの端部がマンドレルの根元部に接触するまで、ハンドルを回してください。



21. インサートが正しく圧入されていることを確認してください(手順12参照)。

22. 施工済みのチューブを継手に取り付け、ナットを手で締め付けてください。

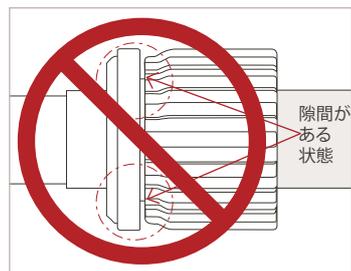


23. プライムロックレンチをナットの凹凸部にあてて時計回りに回してください。接続確認リングがカチッと音がするまで締め付けるか、ナットの端部が接続確認リングの中に入るまで締め付けてください。

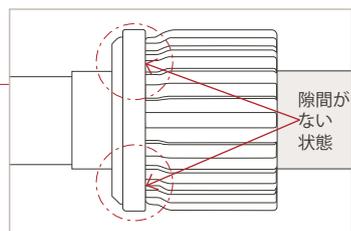
注意：ナットの端部が継手本体に接触するまでナットを締め付けすぎないでください。



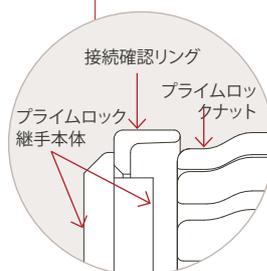
24. 音による確認ができない作業環境の場合、ナットと接続確認リングの位置を目視で確認することができます。



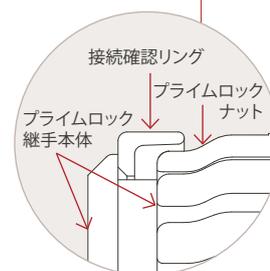
不十分な継手の締め付け状態 – さらに締め付ける必要があります。



正しい継手の締め付け状態



最初の締め付けの状態：
ナットが接続確認リングの中にある状態



締め付け限界の状態：
ナットの端部が継手本体に接触している状態

⚠ 注意：継手の温度が 30°C を上回る状態、または加圧されている状態で継手の締め直しを行わないでください。

継手を再度接続する場合は、最初に締め付けた位置よりもさらに締め付けてください。

プライムロックインサート圧入治具

製品型番	品名	チューブ サイズ
PBNCH-TOOL-L2	卓上型治具	1¼"、1½"
PMTMND-20	最短チューブ用マンドレル	1¼"
PMTMND-24	最短チューブ用マンドレル	1½"
PMND-20-B	スリーブ取り付け方向確認 機能付きマンドレル *	1¼"
PMND-24-B	スリーブ取り付け方向確認 機能付きマンドレル *	1½"
PCLMP-20	クランプインサート	1¼"
PCLMP-24	クランプインサート	1½"
PCLMP-20-R	EPDM コーティングクラン プインサート **	1¼"
PCLMP-24-R	EPDM コーティングクラン プインサート **	1½"
PWR-20	レンチ	1¼"
PWR-24-A***	レンチ	1½"
PWR-24-B***	レンチ	1½"
PWR-24-Set	レンチ (PWR-24-A および PWR-24-B)	1½"

* インサートを誤って逆方向に取り付けることを防止します。

** チューブにクランプ痕がつきません。

*** 1½"サイズの継手を組み立てる場合、PWR-24 のレンチが 2 本
必要となります (-A、-B の組み合わせは自由)。

詳細情報

本製品に関する詳細情報および最新情報については、インテグリスまでお問い合わせください。
インテグリス製品全般については、www.entegris.com のホームページの「製品」ページからご覧いただけます。

販売条件

全ての購入は、インテグリスの「販売条件」に従うものとします。インテグリスの「販売条件 (Entegris Terms and Conditions of Sale)」は、www.entegris.com のホームページのフッターにある「利用規約」をクリックすると、閲覧または印刷することができます。



日本インテグリス株式会社

東京 | TEL (03)5442-9718 FAX (03)5442-9738 〒 108-0073 東京都港区三田 1-4-28 三田国際ビルディング
大阪 | TEL (06)6390-0594 FAX (06)6390-3110 〒 532-0011 大阪市淀川区西中島 6-1-1 新大阪プライムタワー
九州 | TEL (092)471-8133 FAX (092)471-8134 〒 812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-13-9 博多駅東 113 ビル

Entegris®、Entegris Rings Design™、Pure Advantage™ および PrimeLock® は Entegris, Inc. の商標です。

©2012-2017 Entegris, Inc. | All rights reserved. | 3110-7235ENT-0117JPN